

炊き出しボランティア南加賀

通信 第六号

2024年
(令和6年)
11月1日発行

私たちは真宗大谷派の南加賀地方の仲間を中心に二〇二四年二月に起ち上げ、炊き出しや片付けの支援ボランティア活動をしております。

皆様からの支援金を有効に使わせていただいております。
ご協力誠にありがとうございます。

今後も永く活動を続けていきたいと思っております、引き続きのご支援をお願いいたします。

【10月度の活動】
10月16日：門前&珠洲(炊き出し)



炊き出し
ボランティア
南加賀
Facebook
QRコード



【七月二十七日 片付け】

大谷大学の学生さんと職員さんが総勢21名でボランティアに来られるとお聞きし、微力ながらお手伝いに行ってみました。

大谷大学の皆さんは輪島市町野の本覚寺様と鳳珠郡能登町の行念寺様の二手に分かれて活動されてました。

活動の最後に、学生さんがお掃除してくれましたお内仏でお勤めができました。

飛び入りにもかかわらず晩ごはんを一緒に食べさせてもらい、各々の自己紹介と感話を聞かせてもらえました。

大谷大学の皆さんは翌日も活動してくださいました。



暑い中でしたが、学生さんたちは一生懸命に活動してくださいました

【七月三十日 居酒屋】

珠洲市立正院公民館にて炊き出しを行いました。

メニューはラーメン・惣菜パックス五種・特製飛騨のコロ芋・パリパリピーマン・なめこおろし

これまでには指示された作業をしてきましたが、今回は何品か作って欲しいとの依頼がありました。メニューを考えるところからの不安もありましたが、炊き出しボランティア南加賀メンバーからのアイデアに始まり、有縁の皆さんのフォロワーのおかげで無事提供できました。



痛みを知っておられる方々の言葉は本当に重いです。

この日は震災から7ヶ月。これからどんな活動が求められるのか。今後も寄り添い続けていきたいと改めて思いました。

今回の参加メンバーは能登1名、チーム茨城3名(キッチンカー)、チーム富山8名、金沢1名、炊き出しボランティア南加賀2名でした。



開放的な場所でゆったりと

【七月三十一日 炊き出し】

7月31日、門前町皆月多目的集会所にて炊き出しを行いました。メニューはラーメンとちらし寿司。なお、ちらし寿司は在所の方が七浦公民館で作ってくださったものです。

今回は炊き出し前に震災後、初めてのお講が開かれ、正信偈のお勤め・御文拝読の後、門前町二又の願行寺ご住職の梯浄円さんのご法話を聴聞。法話終了後には質疑応答もあり、和やかな時間が流れました。提供には七浦でちらし寿司を作ってくださいましたお母さん方も手伝いください、初めの15分ほどは段取りが上手く行かずお待ちさせてしまったがその後は順調に提供できました。

ラーメンは安定の大好評で、皆さん「美味しかった」と、喜ばれていました。提供終了後、スタッフもラーメンとちらし寿司をおいしくいただきました。

参加メンバーは能登1名、チーム茨城3名、チーム富山4名、金沢1名、南加賀1名。



引き続き、夜は場所を変え、門前町道下第一集会所にて炊き出しを行いました。メニューはラーメン、大根スティック、パリパリピーマン、大根スティック、パリパリピーマン、お茶菓子はエアコンの効いた集会所内のテーブルで、整理券の順番待ちの時間に食べていただきました。パリパリピーマンを初めて食べた方も多く、作り方を聞かれる方もおられました。



ラーメンを提供していると諸岡公民館で知り合った方の妹さんが来られたので、お兄さんのことを尋ねるとお伝えしてくださったようで、顔を出してください、お互いの近況を語り合うことができて嬉しかったです。今回の提供数は二百食と数が多く、対してスタッフの人数が少なかったのですが在所の方々がお手伝いくださいり本当に助かりました。

参加メンバーは能登1名、チーム茨城3名、チーム富山4名、金沢1名、南加賀1名。



多目的集会所での皆様のお勤めをありがとうございました



今回、掲載できなかった活動は次回以降の通信でご報告させていただきます。

【支援者の皆様】

伊藤俊作様、富士原きみえ様、宮丘文隆様、細川光子様、光圓寺護持会様、真宗大谷派サイタマン様、微風の会小松裕子様、松本明様、辻内隆様
(二〇二四年十月二十五日 現在)

炊き出しボランティア南加賀

● 支援のお願い ●

今後も永く支援活動が続けていくため、引き続き皆様からのご支援をいただければと思いますので何卒ご協力をお願いいたします。

【炊き出しボランティア南加賀 活動支援金窓口】

金融機関名：はくさん信用金庫 小松中央支店 普通預金 0961683

口座名義：炊き出しボランティア南加賀（タキダシボランティアミナミカガ）

